

事業シート（概要説明書）

事務事業名	高齢者福祉月間事業	担当局・部名	健康福祉局 高齢者施策部			
根拠法令	老人福祉法第5条	担当課名	いきがい担当			
事業開始年度	昭和40年度	作成責任者	中路 晃			
実施方法 (該当するものすべてにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施					
	<input type="checkbox"/> 外部委託					
	<input checked="" type="checkbox"/> その他 ( 市民協働 )					
目的 (何のために)	健康でいきがいのある高齢期を迎えることができるよう、市民が高齢者福祉についての関心と理解を深めるとともに、高齢者自身の社会参加意欲を高める。					
対象 (誰・何を対象に)	高齢者 (60歳以上 : 765,992名 (平成21年3月末住民基本台帳・外国人登録人口))					
事業内容 (手段、手法など)	<p>毎年9月を高齢者福祉月間と定め、市民が高齢者福祉についての関心と理解を深めるとともに、高齢者自身の社会参加意欲を高めることを目的に、以下の事業内容を実施する。</p> <p>① 市独自で実施している事業(市長の民間老人福祉施設訪問、区長の高齢者訪問、広報・啓発活動など)</p> <p>② 市が大阪市老人クラブ連合会(以下、「大老連」という。)、大阪市社会福祉協議会(以下、「市社協」という。)と協働して実施している事業(高齢者福祉大会、俳句大会、囲碁将棋大会など)</p> <p>このうち、高齢者福祉大会については、大老連主催(大阪市と市社協が共催)で開催、俳句大会及び囲碁将棋大会については、大阪市・大老連・市社協の三者が実行委員会形式により開催。</p> <p>なお、上記以外に、各関係団体等が9月中に独自に高齢者に対して実施している事業(大老連が独自で実施する各種行事など)もある。</p>					
実施済の外部委託の内容と実施主体	委託内容					
	実施主体	<input type="checkbox"/> 民間企業 <input type="checkbox"/> 外郭団体等 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 (NPOなど) <input type="checkbox"/> 市民活動団体 (地域住民組織など) <input type="checkbox"/> その他 ( )				
直接実施している業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係部局等と連絡・調整を行い、高齢者福祉月間実施要領を作成。</li> <li>・高齢者福祉月間啓発用ポスターの作成。</li> <li>・各種行事の実施。</li> </ul>					
事業の必要性	<p>国からの通知で、民間関係団体と協力して、積極的に行事を実施するよう努めることとされており、また、市民の高齢者福祉についての関心と理解を深めるとともに、高齢者自身の社会参加意欲を高めることを目的とした事業であるため、本市が支援する必要があると考えている。</p>					
コスト	平成21年度 (予算)		人件費			
	事業費	4,318 千円	}	職員構成	概算人件費 (平均人件費×従事職員数)	従事職員数
	人件費	8,857 千円		担当本務職員	8,857 千円	1.1 人
	総計	13,175 千円		臨時職員他	千円	人

事業シート（概要説明書）

総事業費 (単位：千円)	年度	総額	実施方法が外部委託の場合、委託料等を内数で記入		
	H19(決算)	12,208千円			
	H20(予算)	13,365千円			
	H21(予算)	13,175千円			
21年度総事業費 内訳 (委託料等を明記)	●平成21年度歳出内訳（13,175千円） 【人件費】8,857千円 【物件費】4,318千円 ・分担金 3,868千円 （内訳）高齢者福祉大会：3,056千円 高齢者囲碁将棋大会：382千円 高齢者俳句大会：430千円 ・その他 450千円 （内訳）啓発にかかる費用：216千円（印刷製本費153千円、委託料63千円） 市長表彰にかかる費用：119千円（感謝状筆耕料39千円、記念品等消耗品費80千円） 市長施設訪問にかかる費用：115千円（記念品等消耗品費）				
事業実績	項目	単位	H19年度(実績)	H20年度(実績)	H21年度(予定)
	月間中に開催される関連事業	事業	3	3	3
	関連事業への参加者数	人	3,621	3,642	3,670
単位当りコスト (総事業費/ 事業実績)	関連1事業当りのコスト	千円	4,069	4,455	4,392
	参加者1人当りのコスト	円	3,371	3,670	3,590
目指す成果 (今後どのような状態にしたいか、なるべく定量的に記入)	健康でいきがいのある高齢期を迎えることができるよう、市民が高齢者福祉についての関心と理解を深めるとともに、高齢者自身の社会参加意欲を高める。				
達成状況 (目指す成果に対して、実施・達成した状況を記入)	啓発用ポスターの掲示や、関係部局等と連絡・調整を行い、実施要領を作成することによって、高齢者だけでなく市民に対し広報することができている。 また、老人福祉法第五条の趣旨に則った事業が実施できており、各事業において一定の参加者を確保できている。 平成20年度実績・・・高齢者福祉大会：約2,000人 高齢者俳句大会：923人（投句者数） 高齢者囲碁将棋大会：719人（区大会参加者数）				
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)	市、大老連、市社協が協働して実施している各種大会（前ページ事業内容欄の②）については、現行の事業を継続すべきであると考えているが、今後、団塊の世代が高齢期を迎えると、4人に1人が高齢者となると推計されることから、啓発活動はより重要性を増し、高齢者の生きがいづくり・社会参加の啓発及び推進を積極的に図っていく必要があるため、各団体の協力が必要となる。				
さらなる民間活用 ・市民協働推進の予定	<input checked="" type="checkbox"/> 有（予定する業務と、想定しうる実施主体を下欄に記入） <input type="checkbox"/> 無				
	業務内容	前ページ事業内容欄の②について、現在、大老連及び市社協と協働で開催しているが、今後、団塊の世代が65歳に到達する平成27年の高齢者像を見据え、高齢者の生きがいづくり・社会参加の啓発及び推進を積極的に図っていく必要があるため、さらなる協働が求められる。			
	実施主体	<input type="checkbox"/> 民間企業 <input checked="" type="checkbox"/> 外郭団体等 <input type="checkbox"/> 市民活動団体（NPOなど） <input type="checkbox"/> 市民活動団体（地域住民組織など） <input type="checkbox"/> その他（ ）			
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	・大阪府：PRポスター作成経費（図案については公募）・・・約70万円 府老連敬老会にて優良老人クラブ表彰にかかる経費・・・約15万円 その他の経費・・・約15万円 ・神戸市：満88歳及び満100歳の方の市民に対する敬老祝い金 各施設に優遇措置を依頼 ・静岡市：敬老祝金・祝品を贈呈。 敬老会への助成等：77歳以上の方を対象に、敬老会を行う連合町内会・自治会等に対し、助成				
特記事項 (事業の沿革等)	本市の敬老祝金制度については、昭和39年度から満77歳以上の方を対象に実施していたが、昭和58年度を持って制度廃止				

高齢者福祉月間事業 一覧

	大阪市高齢者福祉大会	大阪市高齢者囲碁将棋大会	大阪市高齢者俳句大会	百歳高齢者表彰
目的	高齢者が地域の担い手の一員として、豊かでいきがいのある社会を築き、地域社会に寄与することを目的として開催	豊かな老後の生活を育成するとともに高齢者相互の親睦を図ることを目的として開催	生きがいのある豊かな長寿社会を築くため、俳句を通じ交歓の場をもち、趣味と教養の充実をはかることにより高齢者の福祉推進を目的として開催	老人の日の記念行事として、今年度中に百歳を迎える高齢者に対し、内閣総理大臣から祝状及び記念品を贈呈し、その長寿を祝いかつ多年にわたり社会の発展に寄与してきたことを感謝し、ひろく国民が高齢者の福祉についての関心と理解を深め、かつ、高齢者が自らの生活の向上に努める意欲を高めることを目的
開始年	昭和61年	昭和52年	昭和49年	昭和38年
主催	大阪市老人クラブ連合会 ※共催：大阪市 市社会福祉協議会	大阪市高齢者囲碁将棋大会実行委員会 大阪市 大阪市社会福祉協議会 大阪市老人クラブ連合会 ※事務局：大阪市老人クラブ連合会	大阪市高齢者俳句大会実行委員会 大阪市 大阪市社会福祉協議会 大阪市老人クラブ連合会 ※事務局：大阪市社会福祉協議会	厚生労働省
参加者	参加数	区大会参加者数	投句者数	該当者数
H16	約2,000	705	1,089	191
H17	約2,000	732	1,112	194
H18	約2,000	706	803	285
H19	約2,000	737	884	314
H20	約2,000	719	923	326

事業費分担(H21年度予算)

分担金		高齢者福祉大会		高齢者囲碁将棋大会		高齢者俳句大会		合計	
		予算額(千円)	比率	予算額(千円)	比率	予算額(千円)	比率	予算額(千円)	比率
	大阪市	3,056	78.0%	382	43.0%	430	42.2%	3,868	66.4%
	市社協	384	9.8%	254	28.5%	341	33.5%	979	16.8%
	大老連	478	12.2%	254	28.5%	247	24.3%	979	16.8%
	合計	3,918	100.0%	890	100.0%	1,018	100.0%	5,826	100.0%

第44回 高齢者福祉月間行事実施計画(平成20年度)

番号	行事(事業)名	実施主体	日程	場 所	内 容	備 考
1	市長の民間老人福祉施設訪問	①市独自	9月5日(金)	特別養護老人ホーム しぎの黄金の里	市長が民間老人福祉施設を訪問し、入所高齢者、施設ボランティア、施設職員を激励する。	
2	大阪市高齢者福祉大会	②市協働	9月4日(木)	大阪厚生年金会館 大ホール	第1部 式典 午前11時～12時 優良老人クラブ・会長の表彰 第2部 アトラクション 午後1時～3時40分	主催 (社)大阪市老人クラブ連合会 共催 大阪市・(社福)大阪市社会福祉協議会 参加者 老人クラブ会員等約3,000名
3	エイジング祭り ～いきいき!みんなの広場～	大老連独自	9月13日(土) 9月15日(祝)	大阪市立いきいき エイジングセンター	三瀬 顕氏講演会・ミュゼットジャズバンド&「ボイストレーニング」発表会・お祭り水中運動、お祭りアクア・シャフルボードエイジング杯・落語de笑おう・辻調元気ハツラツクッキング・お茶席・似顔絵・ふるさと物産展等を開催し、ふれあいの場を設ける。	実施 大阪市立いきいきエイジングセンター
4	平成20年度 大阪市高齢者囲碁将棋大会	②市協働	9月25日(木)	大阪市立いきいき エイジングセンター	高齢者が趣味を通じて、社会生活を充実し、高齢者相互の親睦を図ることを目的とする。	主催 大阪市高齢者囲碁将棋大会実行委員会 (大阪市・(社福)大阪市社会福祉協議会・ (社)大阪市老人クラブ連合会)
5	老人の日・老人週間推進 「社会奉仕の日」活動実施	大老連独自	9月20日(土)	市 内 各 地	老人クラブが、全国一斉の奉仕活動を通じて、社会に対する感謝の意を表するとともに、地域の担い手として活動を広く示す。	主催 (社)大阪市老人クラブ連合会
6	第35回 大阪市高齢者俳句大会	②市協働	10月17日(金)	天王寺区民センター	高齢者の趣味と生きがいを高めるために開催し、応募作品の入選ならびに表彰を行う。	主催 大阪市高齢者俳句大会実行委員会 (大阪市・(社福)大阪市社会福祉協議会・ (社)大阪市老人クラブ連合会)
7	100歳長寿者への お祝い品贈呈	①市独自 (国の事業)	9月1日(月) ～ 9月30日(火)		100歳の高齢者にお祝い品を贈呈する。	本年度中に100歳になられる方 5月末現在 男性107名 女性257名 計364名
8	広報活動	①市独自	9月1日(月) ～ 9月30日(火)		高齢者福祉月間のポスターを作成し、区役所窓口等に掲示することにより、広く市民に高齢社会についての関心と理解を求める。	広報方法 ポスターの掲示
9	各区における行事	区が 地域と協働	9月1日(月) ～ 9月30日(火)		各区において、長寿を祝うとともに、高齢社会に対する理解を深めるよう啓発を図るため各種行事を実施する。	(例)区長の高齢者訪問 区おとしよりお祝い大会 校下別おとしよりお祝い大会
10	大阪市老人クラブ連合会の 実施する各種行事	大老連独自	9月1日(月) ～ 9月30日(火)		老人クラブ活動の一環として、“ねたきり高齢者”の友愛訪問、「100歳」高齢者お祝い訪問、その他各種行事を実施する。	主催 (社)大阪市老人クラブ連合会
11	エイジレス健康講座	ATC独自	9月20日(土)	ATCエイジレスセンター	大阪府医師会理事 石井正治医師による「腰痛」を取り上げ、具体的な原因や症状さらには、診断・治療に至るまで、日常生活上の注意点も含めてわかりやすく解説。	主催 ATCエイジレスセンター 共催 大阪府医師会
12	海遊館敬老優待券の発行	OWD独自	9月15日(日) ～ 9月30日(火)	海遊館	敬老優待券と、65歳以上であることを証明するものを海遊館のチケット売場でご呈示いただいた方に、半額の1,000円でご入館いただけます。敬老優待券入手方法①海遊館ホームページの敬老優待券を印刷。②往復ハガキでお申込み、返信されたハガキをご持参(8月20日受付開始。9月15日消印有効) ※他の割引との併用はできません。詳細については、海遊館インフォメーション(6576-5501)にお問い合わせください。	主催 大阪ウォーターフロント開発(株)
13	天保山ハーバービレッジ 施設内敬老優待	OWD独自	9月15日(日) ～ 9月30日(火)	天保山ハーバービレッジ	天保山大観覧車(65歳以上20%割引)・観光船サンタマリア(65歳以上50%割引)等において、入場料等を特別割引にて提供する敬老優待を実施します。 ※詳細については、海遊館インフォメーション(6576-5501)にお問い合わせください。	主催 大阪ウォーターフロント開発(株)
14	野鳥の観察指導	野鳥園独自	9月の土曜・ 日曜・祝日	大阪南港野鳥園	65歳以上の方に双眼鏡の無料貸出しを行います。数に限りがありますので、団体の方は5人に1台。希望者にはレンジャー(観察指導員)による野鳥の観察指導も行います。(展望塔事務所で年齢の確認できるものを提示してください。)	大阪南港野鳥園
15	高齢者防火推進週間	消防局独自	9月11日(木) ～ 9月17日(水)	市内全域	高齢者を対象とした消防訓練や防火訪問、防火教室等を重点的に実施し、高齢者自身の防火に対する心がけと地域ぐるみで火災から守る体制づくりを図り、明るい安全なまちづくりに資する。	主催 大阪市
16	秋の全国交通安全運動	市民局・府警	9月21日(日) ～ 9月30日(火)		内閣府、警察庁等が、高齢者の交通事故防止を最重点事項に掲げ、全国的に運動を展開する。本市では、各種広報活動を展開するとともに「交通事故をなくす運動」区推進本部が、期間中創意工夫を凝らした取り組みを行う。	主催 大阪市・大阪府交通対策協議会
17	ワッハ上方高齢者無料月間	府独自	9月1日(月) ～ 9月30日(火)	大阪府立上方演芸資料館 (難波千日前)	65歳以上の方に上方演芸資料館4階の展示室に無料で入場していただき、気軽に上方演芸に親しみ、楽しんでいただく。(年齢の確認できるものを持参してください。) 休館日 毎週水曜日	主催 大阪府
18	高齢者図書ボランティア募集	図書館独自	9月～	中央図書館	介護老人保健施設、特別養護老人ホームなどで、市立図書館が貸し出す図書の管理や、時には朗読や紙芝居などを通じて高齢者とコミュニケーションを図っていただく図書ボランティアを募集。9月11日から行われる6回の講座受講後、各区の市立図書館を拠点としたグループに参加して活動してもらう。	主催 大阪市立図書館
19	江戸時代のあなたの街をご案内	時空館独自	9月13日(土)～ 9月30日(火)	なにわの海の時空館	前日までに2名以上で電話予約いただくと、「浪速百景」に描かれたあなたの町を紹介します。約20分程度です。	主催 なにわの海の時空館

※ 実施主体欄の①市独自及び②市協働は、事業シートの事業内容と連動しています。